

「活力・魅力・地域力発揮」の予算



平成15年度予算総額

2,588億円

平成15年度予算は、最少の経費で最大の効果が上がるよう、一層の経費の節減合理化を図り、本市の喫緊の課題である5分野にわたる重点テーマを中心に、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努めました。

また、国の補正予算を最大限に活用し、平成14年度3月補正予算と平成15年度当初予算を一体的に編成し、切れ目のない執行により景気対策にも配慮しました。

そして市は、この予算をもとに、市民一人ひとりが豊かな市民生活を実感することができ、次世代に誇れるまちづくりを進め、総合計画新世紀プランに基づいて本市がめざす都市像「きら

平成15年度予算総額は、長引く景気低迷等による厳しい財政環境のもと、2,587億6,798万円（前年度当初比1・0%増）となり、一般会計では前年度当初比2・1%増となったものの、発行済みの市債の借換え分を除いた実質的な比較では、前年度に引き続きマイナス（前年度当初比0・3%減）となりました。

しかし、予算の編成にあたっては、総合計画新世紀プラン第1期基本計画に掲げた各種施策を着実に進めることを基本に、本市の喫緊の課題である5分野にわたる重点テーマを定め、その諸施策を重点的に推進することとし、創意と工夫を凝らし、都市の活力や魅力を引き出すソフト事業を中心に、地域の皆さんの力を発揮してもらおうと多くの新規事業を盛り込みました。

また、市民と行政が一体となり「協働」で施策を進めるため、全小中学校区で実施したタウンミーティングでのご意見を予算に取り入れることにも努めました。こうして、市勢の発展と市民福祉の向上を図る「活力・魅力・地域力発揮」の予算としたところです。

“きらりと輝く・人・まち・とやま”

の実現に向けて

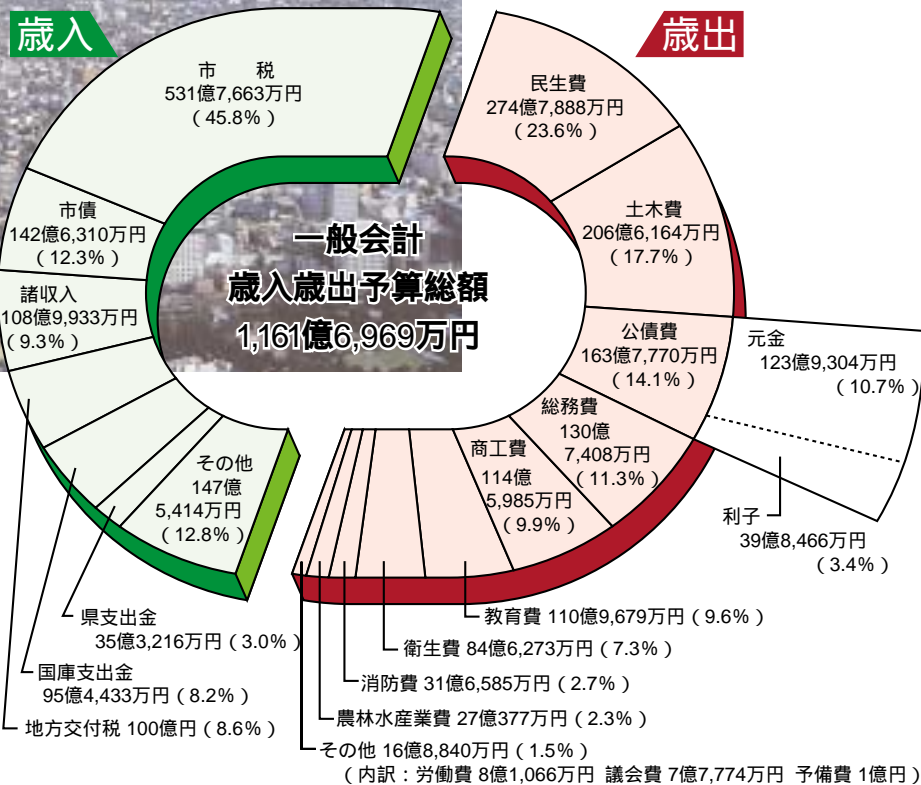
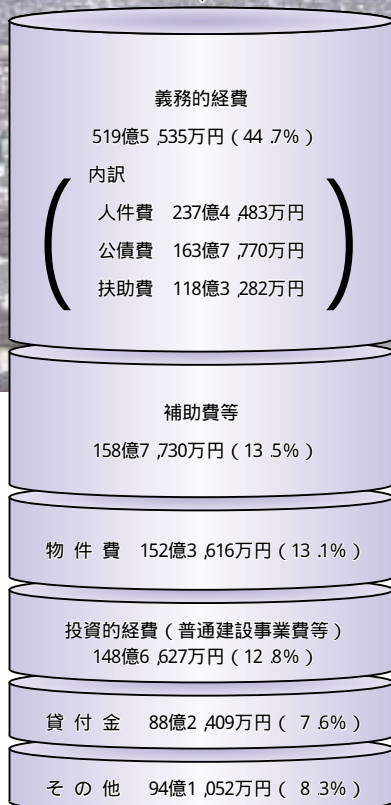
りと輝く・人・まち・とやま”の実現に向けて取り組んでいきます。

重点テーマ

- 人口増加に寄与する施策
- 創業支援と雇用の創出など地域経済の活性化に寄与する施策
- 中心市街地の活性化と駅周辺南北一体的なまちづくりに寄与する施策
- 美しいとやまの創造と保存に寄与する施策（ソフト事業）
- 地域社会で支える高齢者・障害者の福祉施策（ソフト事業）

入湯税	軽自動車税	事業所税	たばこ税	都市計画税	市民税	固定資産税	市民1人に 換算した税 165,045円			
40円	1,235円	6,592円	7,108円	12,989円	64,780円	72,301円				
その他	農林水産業費	消防費	衛生費	教育費	商工費	総務費	公債費	土木費	民生費	市民1人に 換算した 使われるお金 360,558円
労働費 2,516円 議会費 2,414円 予備費 310円	8,392円	9,826円	26,266円	34,441円	35,568円	40,578円	50,832円	64,128円	85,287円	

一般会計性質別予算



高齢者福祉や

児童福祉等のための

民生費が大幅に増額

平成15年度の予算額の内訳は、一般会計が1,161億6,969万円、介護保険事業など12の特別会計が1,011億7,107万円、水道事業や病院事業など4つの企業会計は414億2,722万円となっています。

一般会計は、前年度当初と比べ2.1%の増となっていますが、発行済みの市債の借換え分を除くと0.3%の減となります。また、特別会計は、0.7%の増、企業会計は、1.0%の減となっています。

一般会計の歳入歳出別で見ると、歳入は市民税や固定資産税などの市税が、531億7,663万円、前年度当初と比べ4.7%の減となり、歳入全体の構成比では、45.8%となっています。

歳出では、ほとんどの項目がマイナス予算となるなか、特別保育の拡充などの少子化対策、地域ケア体制の推進や知的障害者通所更生施設の建設などの高齢者・障害者対策に重点的に配分した結果、民生費が前年度当初と比べ9.6%増の274億7,888万円、8.8%増となり、歳出全体の構成比としてもトップで、23.6%を占めています。また、雇用対策などの労働費が前年度当初と比べ2.7%増の8億1,066万円となっています。

財政課 443 2022

《特別会計 1,011億7,107万円》

国民健康保険事業	235億7,670万円	老人保健医療事業	340億8,286万円
競輪事業	213億9,175万円	農業集落排水事業	17億2,383万円
賃貸住宅・店舗事業	4億3,538万円	駐車場事業	5億1,971万円
交通災害共済事業	1億584万円	工業団地造成事業	5億9,959万円
中央卸売市場事業	5億2,432万円	母子寡婦福祉資金貸付事業	3,924万円
公共用地先行取得事業	2億7,785万円	介護保険事業	178億9,400万円

《企業会計 414億2,722万円》

水道事業	74億9,943万円
工業用水道事業	3億5,042万円
公共下水道事業	211億2,492万円
病院事業	124億5,245万円

とやまの魅力を高める 5分野の重点テーマ

1

人口増加に寄与する施策

人口は都市活力のバロメーターです。「住みたい」「行ってみたい」と言われるような魅力のあるまちづくり事業を進め、いわゆる定住人口と交流人口の増加を目指します。



特別保育事業など 延長保育などの特別保育や、のびのび親子サークルなどの拡大を行う。	3億9,625万円
地域児童健全育成事業 開設校区の拡大や事業内容の充実を図る。	8,725万円
放課後児童健全育成事業（新規） 放課後児童健全育成事業を実施する社会福祉法人等に対し、運営費の助成を行う。	1,124万円
乳幼児医療費助成事業 乳幼児（未就学児まで）の医療費を助成することにより、乳幼児の適正な医療の確保を図り、生み育てやすい環境を整備する。	7億2,895万円
児童扶養手当支給事業 母子家庭の生活の安定と自立を促進するため、児童扶養手当を支給する。 （平成14年8月から児童扶養手当事務が県から市に移譲）	7億7,253万円
ひとり親家庭等医療費助成事業 母子及び父子家庭等に対し医療費を助成することにより、生活の安定と児童の健全な育成を図る。	2億3,476万円
青年男女の出会い創出事業（新規） 青年相互の交流と社会参画を促進するため、出会いの創出とボランティア活動などの継続的な交流活動を実施する。	300万円



住宅マスタープラン等策定事業（新規） 平成7年3月に策定した「住宅マスタープラン」を見直すとともに、「公営住宅ストック総合活用計画」等を併せて策定する。	2,590万円
立山映像ライブカメラ設置事業（新規） 市役所展望塔内にライブカメラを設置し、立山連峰や呉羽山などのライブ映像を市の観光ホームページで紹介し、イメージアップと観光客の誘致を図る。	473万円
立山眺望予測情報提供事業（新規） 市内からの立山連峰の眺望予測情報を市の観光ホームページで公開し、観光客やコンベンション参加者に対し事前に情報を提供する。 「立山あおぐ特等席。」ハイビジョン映像制作事業（新規）	62万円
デジタルハイビジョンカメラで撮影した四季の立山連峰や市内からのパノラマ映像の紹介などの富山市PRビデオを制作する。	350万円
コンベンション開催補助事業 コンベンションの誘致を図るため、コンベンション主催者に対して補助する制度を拡充する。	800万円
ファミリーパーク整備事業 動植物の自然に関する体験学習やイベントが楽しめる、自然体験センターを建設する。	2億356万円



2

創業支援と雇用の創出など地域経済の活性化に寄与する施策

活力ある経済社会の実現のため、新産業の育成などの創業支援や企業誘致など、雇用創出を図り地域経済の活性化を目指します。

就業促進事業 高齢者職業相談室の充実を図るとともに、市のホームページで就職情報を提供するなど、就業の促進を図る。	550万円	雇用開発推進員設置事業 雇用開発推進員に事業所を訪問させ、雇用に関する支援制度の周知と求人への掘り起こしを行う。	526万円
---	-------	---	-------

職業能力開発支援事業 1,908万円
 富山地域職業訓練センターにおいて、IT技能を習得できるようパソコン講習等を開催する。
 新規就農者支援事業 500万円
 新しく農業を営もうとする人に対し、必要な資金を貸付ける。
 企業誘致対策事業 2,200万円
 分譲成功報酬制度の新設やJR特急電車内への広告掲載などにより、企業誘致を推進する。
 ベンチャー企業等支援事業 300万円
 ベンチャー企業等に対し、新商品の展示会への出品料等の一部を助成する。
 新産業支援基盤実施計画策定事業 1,043万円
 医薬・バイオやITなど新しい成長産業の育成のため、その中核となる新たな産業支援基盤の実施計画を策定する。



工場奨励措置事業 3億6,768万円
 工場等の新・増設経費等の一部を助成する。また、「雇用創出企業立地助成金」を創設し、より一層の企業立地の促進と雇用の拡大を図る。
 商工業振興条例に基づく貸付事業 75億3,513万円
 運転資金の限度額を1,000万円から1,250万円までに引き上げるとともに、融資利率を一律年0.2%引き下げ、中小企業者の資金調達の円滑化を図る。
 緊急経営基盤安定資金貸付事業(新規) 5億8,820万円
 中小企業者の返済負担を軽減し、経営基盤の安定に資するため、借換えによる資金のあっせんを行う。



3

中心市街地の活性化と駅周辺南北一体的なまちづくりに寄与する施策

北陸新幹線の開業により、沿線地域においては交流人口など飛躍的な発展と人的・物的な流動化が予測されるなか、本市が環日本海地域における求心力ある中核都市として飛躍発展していくため、中心市街地の活性化や駅周辺南北一体的なまちづくりの推進に鋭意取り組むとともに、地域公共交通の活性化にも努めます。

中心地区再開発事業の推進 7億8,260万円
 総曲輪通り南地区、西町・総曲輪地区において再開発事業を推進する。
 中心市街地整備調査事業(新規) 2,000万円
 市街地総合再生基本計画の作成や都心居住の推進方策などについて調査・検討をする。
 コンパクトな街づくり研究事業(新規) 1,415万円
 市街地中心部への人口回帰を図り、「コンパクトな街づくり」を進めるための調査・研究をする。
 CiCビル支援事業(新規) 3億7,684万円
 CiCビル3階フロアをコミュニティ活動や生涯学習、国際交流施設として整備するほか、5階「いきいきKAN」の改修及び「観光情報コーナー」を1階へ移設するなど、賑わいと活性化を図る。
 北陸新幹線対策事業 2,982万円
 沿線住民の理解と協力を得ながら公団、県とともに、事業の着実な推進を図る。
 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業 9,771万円
 北陸新幹線富山駅整備と整合のとれた在来線高架化と南北一体的なまちづくりについての調査・検



討を進める。
 生活バス路線維持及び鉄道近代化補助事業 8,537万円
 赤字バス路線の維持存続や鉄道の近代化を図るため、国、県とともに交通事業者へ支援する。
 ワンコインバス試行運行事業(新規) 1,419万円
 中心商店街への来街者の増加を図るため、路線バスの料金を65歳以上の市民に限り、1回100円とする試行運行を行い、本格実施に向けた調査・検討をする。
 コミュニティバス運行事業 4,108万円
 中心市街地及び周辺の交通空白・不便地域内にコミュニティバスを運行させる。
 総合的都市交通体系マスタープランの策定 1,500万円
 第3回パーソントリップ調査などを基に、ハード・ソフト面での都市交通のあり方や、公共交通関連施設(路面電車、バス等)の基本計画を策定する。
 パークアンドライド現況調査事業 400万円
 公共交通活性化を図るため、パークアンドライドの試行実験を行い、本格実施に向けた調査・検討をする。



4

美しいとやまの創造と保存に寄与する施策(ソフト事業)

富山の水と緑の景観を保存し、市民ぐるみによる環境美化活動を推進し、美しいとやまの創造と保存に努めるため、市民意識の啓発と市民と行政の「協働」による景観づくりを目指します。

中心市街地等街路緑化景観向上事業(新規)	3,500万円
季節感と彩りのある植樹帯の整備など、中心市街地の幹線における街路緑化景観の向上を図る。	
都市景観形成に関する条例の検討	450万円
良好な都市景観の形成やまちづくりに関して、総合的な景観施策の基本となる条例の制定について検討する。	
放置自転車対策事業	1,716万円
公共の場所への無秩序な自転車駐車を抑制し、都市機能の維持と良好な自転車走行環境の形成を図る。	
不法投棄防止パトロール事業	1,300万円
ごみの不法投棄を防止するためパトロールを行う。	

まちの環境美化推進事業(新規)	483万円
市民、行政、事業者等が相互に協力して公共の場所の美化を推進し、清潔で健全な生活環境の確保に努める。	
アーバン・アテンダント事業(新規)	800万円
富山駅周辺や中心市街地などで案内や介助、清掃などのさわやか運動を行うスタッフを配置し、環境美化と市のイメージアップを図る。	
花と緑の推進事業	4,112万円
緑の環境をより豊かにするため、植樹柵等を活用した市民参加による緑化活動を支援するなど、花と緑のあるまちづくりを推進する。	



5

地域社会で支える高齢者・障害者の福祉施策(ソフト事業)

住みたくなる都市として、より一層発展していくためには、誰もが住み慣れた地域で安心して生きがいをもって生活できることが大切です。このため、市民との「協働」により高齢者も障害者も地域の連帯で支え合う豊かな福祉社会の実現を目指します。

介護サービス適正実施指導事業	741万円
介護サービスを利用する人のニーズに合ったサービスを提供するため、介護相談員を派遣するなど事業者情報の提供や事業者の育成を行う。	
地域ケア体制の推進(新規)	1億574万円
地域型在宅介護支援センターにコーディネーターを配置し、地域住民とともに高齢者の地域ケア支援体制を推進する。	
介護予防ふれあいサークル地域運営事業(新規)	1,000万円
地域型在宅介護支援センターと「協働」で「介護予防ふれあいサークル」の運営等を実施する老人クラブに助成する。	
ぬくもりの湯サロン事業(新規)	1,240万円
高齢者が気軽に休憩、団らんができるサロンのような場所づくりとして公衆浴場を整備する場合や公衆浴場で生き	



がいきづくり活動を行う場合、その費用の一部を助成する。	
介護仕様自動車改造費用への助成(新規)	500万円
援護を必要とする高齢者の外出を支援するため、介護仕様自動車への改造費用の一部を助成する。	
シニアライフ講座の開設	2,997万円
高齢者が趣味や創造、健康活動に参加し、生きがいと健康を高めるためシニアライフ講座(29コース)を開設する。	
音声変換対応「広報とやま」の発信(新規)	200万円
市のホームページに掲載の「広報とやま」の情報を音声変換ソフトを用いて読み取りができる形式で掲載する。	
精神障害者共同作業所等通所交通費助成事業(新規)	182万円
共同作業所や授産施設に通所する精神障害者に通所交通費の一部を助成する。	

障害者生活支援事業 5,919万円
 在宅障害者を対象に機能訓練、日常生活訓練、ピアカウンセリング等のサービスを提供し、障害者の自立と社会参加の促進を図る。

心身障害児ショートステイ事業（新規） 663万円
 在宅心身障害児を対象にショートステイ事業を実施し、心身障害児の生活の質の向上や家族の負担の軽減、不安の解消を図る。

障害児（者）地域療育等支援事業（新規） 1,018万円
 在宅障害児（者）の療育・相談体制の充実を図るとともに、各種福祉サービスの提供の援助・調整を行うなど個々のライフスタイルに応じた地域生活を支援する。



重点テーマ以外の主な事業

市町村合併の推進 5,124万円
 合併法定協議会の運営経費負担金等。

ジュニア科学賞の創設（新規） 100万円
 田中耕一氏のノーベル賞受賞を記念して、小中学生の創造性をはぐくむため「ジュニア科学賞・とやま」を創設し、優れた着想やユニークなアイデアを持ち、粘り強く努力している児童・生徒を表彰する。



心の教室相談員活用調査研究事業 1,486万円
 中学校に「心の教室相談員」を配置するとともに、小学校に「学校生活支援指導員」を配置し、児童・生徒の相談体制の充実を図る。

児童期・思春期子育てアドバイス講座の開催 138万円
 市内の全小中学校で子育てアドバイス講座を開催する。

学校図書館の充実 9,999万円
 すべての小中学校に司書を配置するとともに、児童・生徒がより一層の主體的・積極的な学習・読書活動ができるように図書整備・拡充を図る。



教育用コンピュータの整備 2億3,626万円
 小学校への教育用コンピュータの整備。（中学校は14年度で完了）

小中学校・幼稚園の整備 13億634万円
 岩瀬小学校校舎や東部小学校プールの改築をはじめ、学校（園）施設の維持修繕に努めるなど安全で快適な教育環境を推進する。

郷土博物館の耐震改修工事 2億1,512万円
 身体障害者通所授産施設等整備事業（新規） 1億6,631万円

社会福祉法人が実施する身体障害者通所授産施設等の整備に対し助成する。

知的障害者更生施設（「第2あすなる」）の建設 1億5,210万円

小規模ケア施設支援事業（新規） 2,500万円
 社会福祉法人、NPO法人等が実施する小規模ケア施設の整備に対し助成する。

飲料水兼用耐震性貯水槽の整備 7,400万円
 河川水路の整備 6億3,892万円
 準用河川、都市基盤河川等の改良を行う。

リフレッシュ事業 8億円
 側溝や道路舗装の補修及び歩道段差の解消（バリアフリー工事）を行う。

エコタウン推進事業 6,799万円
 資源循環型社会を築くため、「富山市エコタウンプラン」を推進するとともに、「地域新エネルギービジョン」を策定する。

容器包装廃棄物分別回収の推進 2億106万円
 プラスチック容器包装や空き缶、新聞などの分別回収事業。7月からはプラスチック容器包装の回収を月4回に拡大する。

市道・街路の整備 27億829万円
 公園の整備 8億192万円
 呉羽山都市緑化植物園、城址公園等を整備する。

公営住宅の整備 7億1,370万円
 高齢者等に配慮し、既存公営住宅にエレベーターや階段手すりを設置するなどバリアフリー化を推進するとともに、老朽化した上赤江団地や布目団地などを建替える。

富山市男女共同参画推進センター事業 2,926万円
 男女共同参画を推進するための拠点施設としてセンターを運営し、男女共同参画に関する各種事業を実施する。

富山市民海外派遣事業 1,100万円
 豊かな地域づくりに貢献する人材を育成するため、市民を海外に派遣し国際的な視野と感覚を培う機会を提供する。

農業生産基盤の整備 1億163万円
 地域農業の基幹的施設整備の支援を行う。

漁港の整備 4億8,000万円
 水橋漁港や四方漁港の整備を行う。

主要事業の概要については、財政課のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.toyama.toyama.jp>